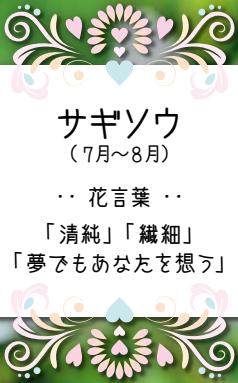


こくたか 連携だより

2020年発行
第162号
7月号



サギソウ
(7月~8月)

.. 花言葉 ..

「清純」「繊細」
「夢でもあなたを想う」

高崎総合医療センター附属高崎看護学校の今 ... 2

副学校長 齊藤 未利子

疼痛緩和内科の紹介 3

疼痛緩和内科部長 田中 俊行

病棟紹介
南6階病棟 4

南6階病棟看護師長 清水 弘子

栄養だより	5
臨床検査科だより	6
診療放射線科だより	7
栄養食事指導外来と栄養サポート外来について ...	8
相談支援センターのご案内	9
地域医療連携登録医のご紹介	10~11
セカンドオピニオンのご案内	12~13
外来診療担当表	14~15
院長室だより/行事などのお知らせ	16

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

高崎総合医療センター 附属高崎看護学校の今

～新型コロナウイルス感染症の影響をうけて～



高崎総合医療センター附属高崎看護学校

副学校長 齊藤 未利子

皆様こんにちは。看護学校は2020年3月に学生定員80名になって初めての卒業生を社会に送り出しました。残念ながら47回卒業式は新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する観点から中止になりましたが、学校職員が見守るなか、3年間の学びの証となる卒業証書を学校長から卒業生代表に渡して頂く卒業証書授与が行われました。この卒業生85名は、4月から群馬県内外への就職・進学と、それぞれのスタートを切りました。看護師としての新しい一歩を自らの力で踏み出し、多くの方から学んだ「看護の基礎」を自身の宝に、患者さんに信頼される看護師として歩んでくれることを期待しています。

2020年4月で学校創立50周年になる節目の年を迎えました。しかし、全国に緊急事態宣言が発令されたことを受け、新入学生50期生の入学式はもとより、学校への登校も見合わせ、自宅での課題学習の日々が続きました。連休明け、5月7日からはビデオ会議サービスを使用したオンライン授業を開始しました。対面授業に慣れている講師からは、パソコンに向かい一方的に講義内容を伝えることに「学生の表情がわからないので心配」などという声も聞かれ、試行錯誤の日々が続きました。この間、3年生の授業科目「実習」は難易度が高く、教員が奮闘していました。より実習場面に近い環境を想定し、実習目的に応じた事例の検討

や指導方法を考えました。教員はパソコンのカメラの前で患者を演じ、学生がパソコンなどの画面越しに症状を質問しながら、援助計画を立案するなど双方向の学びに取り組みました。やはり、この学習方法にも課題があり、患者さんと直接コミュニケーションを取る体験やケアの実践を補う対策を検討することとなりました。

文部科学省や厚生労働省は「学内の実習で必要な知識や技能を習得しても差し支えない」との方針を示す通知を出してはいますが、臨地での実習ができない現状に学生や教員、さらには2021年に新人看護師を受け入れる病院の方々も不安を募らせています。幸いにして、本校は6月1日より一部実習が開始になるとともに、対面による授業を再開することができました。各自健康管理と感染予防対策を行い、「感染者にならない、感染させない」を合言葉に安全な学校生活を送ることができるように取り組んでいます。



疼痛緩和内科の 紹介



疼痛緩和内科部長 田中 俊行

「患者の心までみてくれる先生はとてもありがたい」「話を聴いてもらってありがとうございます」患者さんたちの言葉です。

当院に赴任した2012年から、外科に所属し「緩和医療科」として緩和医療に携わってきましたが、2020年4月から、独立して、新たに「疼痛緩和内科」を立ち上げました。がんを患うと、体の痛みやこころの痛み(悩み)のほか、今後の見通し・過ごし方・家族への心配など様々な気がかりが出てきます。このようなつらさを、ご家族など誰かに相談できる患者さんもいれば、誰にも相談できず一人で悩まれている患者さんもあります。

クレイジーケンバンドの「タイガー&ドラゴン」♪俺の話を聞け！5分だけでもいい♪という歌をご存じでしょうか。歌詞の状況とは違うため飛躍しているかもしれませんが、医療に置き換えて考えてみると、患者さんは、自分の思いを聴いてもらうと心が落ち着いてくると言われ

ています。生きる希望を失わないためにも、患者さんの言葉に耳を傾け、その話の中から問題点や困っていることは何か、解決可能なことであるか、どのようにすれば解決できるかを一緒に考えていきます。しかし、患者さんは、時には解決できない悩み(いわゆるスピリチュアルペイン)もぶつけてきます。そのような時は、正直、私もひるみますが、“心の叫び”をとらえ、うやむやにせず、しっかり対応することを心掛けています。

入院では、チーム医療として関わっています。患者さんからの介入希望で、多職種で構成された緩和ケアチームとして病室にうかがい、サポートしていきます。

外来では、まずは、病気に対する診療科(肺がんであれば呼吸器内科、胃がんであれば消化器内科など)を紹介受診し、そして、その診療科から「疼痛緩和内科」を院内紹介していただくシステムをとっています。外来は、午後になります。月曜日から金曜日まで受診可能です。一人一時間枠、場合によってはそれ以上の時間をかけて診察しています。開業の先生方から紹介していただく際には、「疼痛緩和内科の受診も」と記載していただけるとありがたいです。

今後も、開業の先生方から紹介をいただけるよう、そして、患者さん・ご家族から満足していただけるよう努力していきますので、よろしくをお願いします。



病棟紹介 南6階病棟



南6階病棟看護師長 清水 弘子

地域の先生方には、患者さんをご紹介いただきありがとうございます。

南6階病棟は、3月23日新棟開棟に伴い、総合診療内科、内分泌代謝内科、救急科の混合病棟となり病床数47床で運営しています。

総合診療内科は、感染症疾患（肺炎、尿路感染症、蜂窩織炎、髄膜炎、椎間板炎、敗血症性ショックなど）、呼吸器疾患、消化器疾患、膠原病、自己免疫疾患、血液・リンパ系疾患、アレルギー性疾患、電解質異常、心不全、脳梗塞、原因不明の発熱など様々な疾患の対応をしています。確定診断までに時間を要し、長期にわたり治療を継続していくのが特徴です。

内分泌代謝内科では、糖尿病、高脂血症（脂質異常症）、バセドウ病、原発性アルドステロン症を伴う二次性高血圧や、甲状腺下垂体・副腎皮質の機能異常などの患者さんが入院されています。最近では、手術する患者さんの血糖値やHbA1c値を患者サポートセンターでスクリーニングし、術前血糖コントロール目的で入院する患者さんも増えてきました。術前に血糖をコントロールすることで、創治癒の促進や術後感染予防につながり、予定通り退院できることに寄与しています。

救急科は、救命救急センターから一般病棟での治療可能と判断された重症患者さんを受け入れています。突然救急車で搬送され、今までの生活様式の変更を余儀なくされることもあり、患者さんやご家族の精神的支援にも努めてい

ます。

このように、当病棟は多岐にわたる疾患を持つ患者さんが入院しますので、看護師は、幅広い知識の習得とアセスメント力が求められます。病棟では、認知症看護認定看護師や群馬県糖尿病療養指導士が中心となって、看護実践の場でのスタッフ教育を行い看護の質の向上に努めています。

また、患者さんのセルフケア能力を高め、療養生活を支援するためには多職種との連携が必要です。入院患者の約70%以上が65歳以上の高齢者で、介護度が高い患者さんも増加している中、「ADLを低下させない」「認知機能や残存機能を低下させない」を目標に、多職種と情報共有しながら看護を行っています。地域の皆さんが支えている大切な患者さんをお預かりし、退院後も安心して入院前の生活の場に戻れるよう、皆さんと一緒に連携しながら支えていきたいと考えています。今後ともよろしく願います。



栄養だより



今年の土用の丑の日は7月21日です。

土用の丑の日には古くからうなぎを食べる風習があります。

香ばしい香りと甘辛い味付けのかば焼きは、スタミナ食としても人気があり、暑い夏でも食欲をそそります。

うなぎの栄養

豊富なビタミン類でエネルギーを効率よく利用!



うなぎは、代謝を助けるビタミンB群などが豊富なため、摂取したエネルギーが体内で効率よく使える利点があります。うなぎが疲労回復や夏バテ防止に有効と言われてきたのは、このような栄養的な特徴があるからです。

目や粘膜の健康を守るビタミンA、抗酸化作用があるビタミンE、カルシウムの吸収を助けるビタミンDなど、脂溶性ビタミンが各種豊富に含まれていることも特徴です。

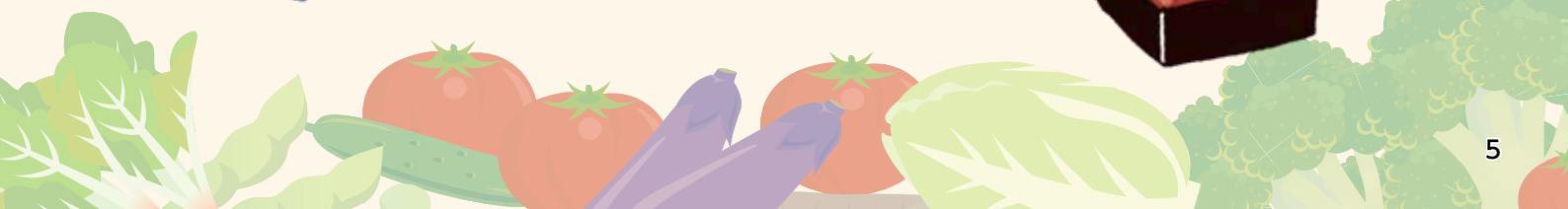
関東と関西の違い

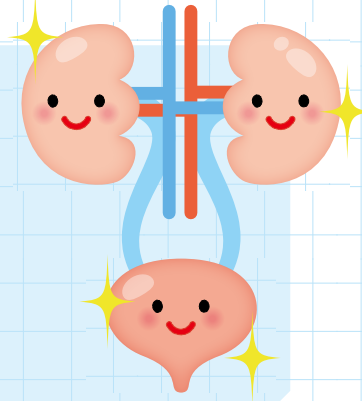
うなぎといえばかば焼きで食べるのが一般的ですが、同じかば焼きでも、関東では背開きにし、蒸してからたれをつけて焼くのにに対し、関西では頭をつけたまま腹開きにし、蒸さずに焼くという違いがあります。

どちらがお好みですか？



7月21日の土用の丑の日は
うなぎを食べて
暑い夏を乗りきりましょう!





腎臓の主な働きとして有名なものは血液をろ過し、尿として老廃物を出すことが挙げられます。その他にも電解質のバランスを保つ、血圧の調整をする、エリスロポエチンという造血ホルモンを分泌する、骨の生成に必要な活性型ビタミンDをつくるなどとても重要な多くの働きをしています。しかし腎臓は肝臓とともに沈黙の臓器と呼ばれ、障害があってもなかなか自覚症状として現れません。そのため血液検査によって腎臓の状態を調べる必要があります。今回はよく診断に利用される**BUN**と**クレアチニン**について説明します。

◆ BUN（尿素窒素）【基準値：8～20mg/dL（女性は男性に比べ10～20%低い）】

尿素は蛋白質代謝の最終代謝産物であり、肝臓にある尿素回路で合成されます。通常は腎臓でろ過され尿中に排出されますが、腎臓機能が低下するとろ過できない尿素が血液中に増加します。この血液中の尿素に含まれる窒素成分をBUNといい、腎機能の評価のひとつになります。表1に尿素窒素の異常値と疾患・病態を示します。

表1：尿素窒素の異常値と疾患・病態

原因	高値を示す疾患・病態
尿素の過剰産生	高たんぱく食、外科的侵襲、癌、火傷、重症感染症、消化管出血
尿素の排出障害	慢性腎炎、尿路閉塞、脱水
腎実質障害	糸球体腎炎、腎不全、尿毒症、腎血流量の低下
薬物	テトラサイクリン、副腎皮質ステロイド
循環器障害	低血圧、心不全

低栄養状態や低蛋白食などでは代謝される蛋白が少なくなるため低値を示し、劇症肝炎など肝疾患では尿素の産生が少なくなるため低値となります。

◆クレアチニン【基準値：男性0.65～1.07mg/dL 女性0.46～0.79mg/dL】

クレアチニンとは、筋肉内にあるクレアチンの代謝によって産生されるものです。このクレアチニンは食事の影響を受けないで、筋肉量の変動がなければ常に一定量生産され、ほとんど体内に再吸収されることなく、腎臓からのみ排泄されます。腎機能が低下すると腎臓から排出されず、血液中にたまり、クレアチニンの値は上がります。このため血液中に残存したクレアチニンを測定することで腎機能を見る指標となっています。表2にクレアチニンの異常値と疾患・病態を示します。

表2：クレアチニンの異常値と疾患・病態

原因	高値を示す疾患・病態
糸球体機能低下	急性・慢性糸球体腎炎 うっ血性心不全 ショック
筋細胞肥大	先端巨人症 巨人症
血液濃縮	脱水症
循環器障害	低血圧、心不全
尿中排泄量の増大	尿崩症 妊娠
筋萎縮	筋ジストロフィ 甲状腺機能低下症
産生障害	肝障害

次回は今回説明したクレアチニンを使用して、より詳しく腎機能を調べるための“クレアチンクレアランス”について説明します。

医療機器共同利用のご案内

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。患者さんの診療および治療にお役立てください。

心臓のCT検査では、どんなことがわかりますか？

心臓へ血液を送っている冠動脈の動脈硬化による狭窄や石灰化の有無、程度を調べる検査で、冠動脈の狭窄が原因で起こる心筋梗塞や狭心症などの診断やリスク評価ができます。単純CT検査と造影CTの2種類があり、前者は造影剤を使わずに撮影を行い、心臓の血管の石灰化を評価します。石灰化の量と動脈硬化の進行具合はある程度比例しますので、石灰化が多ければ、心筋梗塞のリスクが高いという判断ができます。また、冠動脈の狭窄や動脈硬化がどこにどの程度存在するのかを実際に確認するには、造影剤を血管から注入して撮影する造影CT検査を行います。

心臓CT検査を受けるメリットは何ですか？

心臓CT検査自体のメリットですが、従来は狭心症などの冠動脈疾患の疑いがある場合、心臓に管を挿入するカテーテル検査でしか判別ができませんでした。カテーテル検査は長時間に及ぶため入院が必要であり、痛みを伴うなど負担が大きいという問題があります。しかし、心臓CT検査は痛みがほとんどなく、体への負担が軽減できます。従来よりも低被ばくで造影剤の量も少なく高解像度の鮮明な画像撮影が可能で、撮影後の画像を処理することで、さまざまな画像診断が可能です。

どんな人が、心臓CT検査を受けたほうが良いですか？

階段を上るときや急いで歩いているときに胸が苦しいなどの症状がある人は、すぐにでも検査を受けることをお勧めします。しかし、冠動脈に狭窄はなくてもリスクの高い動脈硬化のある人は、何の前触れもなくある日突然、心筋梗塞になることも少なくありません。家族歴のある人、高血圧や糖尿病、脂質異常症、喫煙者、メタボリックシンドローム、長時間労働などの強いストレス、内臓脂肪の多い人や睡眠時無呼吸症候群などは、心臓疾患の高リスク要因ですから、心当たりのある人は心臓CT検査を受けて、血管の石灰化や動脈硬化の程度などを調べ、自分のリスクをしっかりと知っておくのは大切なことです。



患者さんはまずはかかりつけ医にご相談ください

【医療機関よりの予約・お問い合わせ】

高崎総合医療センター 地域医療支援・連携センター

TEL 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

FAX 027-322-5925



栄養食事指導外来と栄養サポート外来について

栄養管理室・NSTでは地域医療連携および在宅医療の推進のために、内科および外科医師と連携し2つの外来を実施しております。

食事・栄養療法の必要な患者さんがいる場合には、状態に応じて下記外来のどちらかを選択し、ご紹介いただきますようお願いいたします。

どちらの外来を受診すべきかわからない時は、お申込みの前に地域医療支援・連携センターまたは栄養管理室へご相談ください。

【栄養食事指導外来】

- 火曜日 午後13時30分～15時30分
- 総合診療科・内科を受診
- 対象：生活習慣病(糖尿病、腎臓病 等)で食事療法が必要な方

血糖値と血圧が高いけど、食事をどうしたらよいか分からない。



血液検査の結果で気になる項目と食事の関係について聞いてみたい。

医師の診察後に管理栄養士が栄養食事指導を実施し、食生活改善のアドバイスをおこないます。

【栄養サポート外来】

- 木曜日 午前9時00分～12時00分
- 外科(消化器)を受診
- 対象：体重減少、食欲不振、栄養障害、摂食嚥下障害、手術後等の問題のある方

食道の手術後で体重が減り、体力も落ちている。栄養状態が心配。



食べ物を食べるときにむせる事が多くなった。食べる量が減ってきていて心配。

身体・筋力測定、体組成測定、採血結果等をもとに、多職種(医師・看護師・管理栄養士 等)で栄養評価・栄養診断をおこない、適切な栄養療法を実施します。

予約方法

地域医療支援・連携センター (医療機関専用ダイヤル：TEL 027-322-5835、FAX 027-322-5925) へお問い合わせのうえ、事前予約をお願いいたします。

栄養外来に関しては、当院ホームページ下部の「地域医療連携 栄養食事指導外来」からも事前予約申請書および診療情報提供書のダウンロードが可能です。



紹介元医療機関から当院受診までの流れ

紹介元医療機関
(かかりつけ医)



TEL又はFAX



地域医療支援・
連携センター事務

TEL/FAXを確認後に、当院からかかりつけ医へ連絡し来院希望日を確認

相談支援センターのご案内

2020年3月の別館の完成に伴い、相談支援センター（相談窓口、がん相談支援センター）を、別館1階の「患者サポートセンター（15番）」内に移転しました。

相談支援センターでは、入院・外来を問わず、患者さんやご家族の心配事・お困りごとについて、専門の相談員（看護師、ソーシャルワーカー）がお話を伺い、支援させていただきます。お気軽にご相談ください。

相談窓口

例えばこんなとき

- 診療や看護に関すること
- 退院に関すること
- 医療安全に関すること
- 医療費や支払いに関すること
- 接遇に関すること

など



別館1階、患者サポートセンター（15番）
受付時間 平日 8:30～17:15

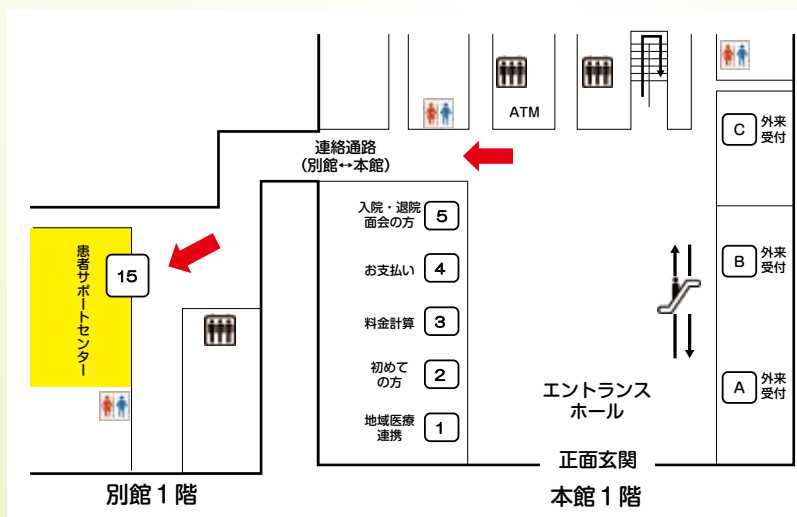
がん相談支援センター

例えばこんなとき

- 今後の検査や治療のことが不安
- 介護保険など在宅ケアに関することを相談したい
- セカンドオピニオンについて相談したい
- 緩和ケアに関する情報を知りたい
- 仕事はどうしたら良いか

など

電話相談の場合、「がん相談希望」とお伝えください。
027-322-5017（がん相談直通電話）



地域医療連携登録医 のご紹介

西口おなかのくどう内科

院長あいさつ

11年間務めた高崎総合医療センターを退職し、2020年5月、高崎市鶴見町にクリニックを開業しました。「患者さんに信頼されるクリニック」になることを目標にわかりやすく十分な説明を行い一人ひとりに最良の医療を提供し患者さんに寄り添えるよう努力します。



西口おなかのくどう内科
院長
工藤 智洋



診療科・病院案内

内科・消化器内科・内視鏡内科

	受付時間	診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	8:30~11:30 ▲土曜~12:00	9:00~12:00 ▲土曜~12:30	●	●	●	●	●	▲	△
午後	15:30~17:30	15:30~18:00	●	△	●	△	●	△	△

ご来院は、受付時間内にお越しください

群馬県高崎市鶴見町4-2 TEL:027-386-3321

高崎駅西口から徒歩3分の場所にある小さなクリニックですが無駄の少ない、動線を考えた設計となっています。一般的な内科疾患から炎症性疾患などの専門的な消化器疾患まで幅広く対応します。苦しなく、正確かつ安全な内視鏡検査を提供いたします。

プラーナクリニック

院長あいさつ

当院は、埼玉県深谷市の医療機関です。2009年に開院し11年目を迎えました。プラーナとは仏教用語で「呼吸」という意味です。生命、息吹、エネルギー、空気などの意味もあります。地域の方にいきいきと過ごせる健康を提供したいという思いから名称としました。患者さんの価値観を尊重する親身で温かい地域医療、専門医療、在宅医療を提供してまいります。



プラーナクリニック
院長
青木 康弘



診療科・病院案内

内科・呼吸器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~13:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00~18:00)	●	●	●	●	●	●	△

当院は予約制です。(月~金の午後、土曜日終日の初診の受付は行っておりません)

- ・かかりつけの方は予約外でも17:00まで受付可能です。
- ・初めて受診される方は平日の12:00まで受付可能です。

埼玉県深谷市柏台144-2 TEL:048-551-1500

群馬大学、東京女子医科大学、日本大学と連携しており常勤医師4名非常勤医師7名で呼吸器疾患、糖尿病、循環器疾患、睡眠時無呼吸症候群を中心に診療を行っています。看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、放射線技師、管理栄養士、理学療法士、事務員、ソーシャルワーカーの多職種で取り組んでいます。通院困難な方やがん患者さんの訪問診療、緩和治療、在宅看取りなどを行い、自宅のように過ごせる病棟を準備しています。



地域医療連携登録医の皆さまと
パートナーシップを組んで
診療に取り組んでいます。

関口医院

院長あいさつ

当院では内科の医師により診療を行っております。
生活習慣病を中心にライフサイクルに合わせた個別的
な医療を目指しております。

また消化器（肝臓）外来、漢方外来、事業所検診、
人間ドック等も行っております。



関口医院
院長
関口 哲郎



診療科・病院案内

**内科・消化器科・循環器科・小児科
皮膚科・泌尿器科**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	△	●	●	△
午後(2:30~6:00)	●	●	●	△	●	△	△

群馬県高崎市新町2273-7 TEL:0274-42-0251

岡村胃腸クリニック

院長あいさつ

地域の皆様が安心してお掛かり頂ける、専門的な消
化器のクリニックです。患者様が苦痛なく質の高い診
断と治療を行うよう心掛けています。



岡村胃腸クリニック
院長
岡村 慎也



診療科・病院案内

消化器内科・内視鏡内科・肛門内科・内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:30~12:30)	●	●	●	● (12時迄)	●	●	△
午後(16:00~18:30)	●	●	●	△	●	△	△

※初診・予約外の方は診療終了時間30分前までにご来院下さい。

群馬県高崎市東町28-1 TEL:027-310-1211

苦痛の少ない胃・大腸内視鏡検査および治療を行っております。大
腸ポリープ切除は日帰りで行っています。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、「セカンドオピニオン係」とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円(消費税込み)

30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	小川 哲史	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術	木
	坂元 一郎	消化器外科全般	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金(午前)
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火
	笹口 修男	脳血管障害	木
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	薬師寺 孝	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>連携・新患のみ</small>	真下 大 和 <small>当日紹介・新患のみ</small>	佐藤 正 通 <small>(合田 史) 午後：予約専門外来</small>	佐藤 正 通
	飯塚 堯	真下 大 和		飯塚 堯	真下 大 和
栄養食事指導外来		佐藤 正 通 <small>午後</small>			
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	吉川 将 史 <small>午後</small>	武藤 壮 平 <small>(道又 敏 夫)</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small>	武藤 壮 平
		(小澤 厚 志)			
神経内科	(池田 雅 美)	古田 夏 海	柴田 真	古田 夏 海 <small>清水 千 聖 午後</small>	古田 夏 海 <small>午前</small>
呼吸器内科	中川 純 一 <small>(佐藤 麻 里) 午後</small>	内田 恵 <small>(申 悠 樹) 午前</small>	増淵 裕 朗 <small>午前</small> 板井 美 紀	中川 純 一 <small>増淵 裕 朗</small>	内田 恵 <small>(若松 郁 生) 午後</small>
消化器内科	長沼 篤	星野 崇	安岡 秀 敏	長沼 篤 <small>(工藤 智 洋) 午後</small>	星野 崇
	安岡 秀 敏	綿貫 雄 太 <small>午前</small>	増田 智 之		綿貫 雄 太 <small>午前</small>
	上原 早 苗 <small>午前</small>	鈴木 悠 平	石原 弘 <small>午後</small>	増田 智 之	柴崎 絵理奈 <small>午前</small>
	糸井 祐 貴 <small>午前</small>		(蘇原 直 人) <small>午前</small>	鈴木 悠 平	館山 夢 生 <small>午前</small> (岡野 祐 大) <small>午後</small>
内視鏡検査	星野 / 増田 / 岡野	安岡 / 増田	綿貫 / 上原	綿貫 / 柴崎 / 糸井	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌 樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>	小林 洋 明	広井 知 歳	福田 延 昭 <small>午後</small>	小林 紘 生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>
	村田 智 行	高橋 伸 弥	太田 昌 樹 <small>午後：不整脈外来</small>	(金澤 紀 雄) <small>再来</small>	太田 昌 樹 <small>第2, 4週午後：ペースメーカー外来</small>
	伊藤 芽 以 <small>午前</small>	(金澤 紀 雄) <small>再来</small>	羽鳥 直 樹 <small>午前</small>	湯浅 直 紀	久野 貴 弘 <small>午前</small>
新患外来(午前)	高橋 伸 弥	久野 貴 弘	村田 智 行	羽鳥 直 樹	小林 洋 明
精神科	井田 逸 朗	井田 逸 朗	井田 逸 朗	井田 逸 朗	井田 逸 朗
	関谷 樹 <small>午前</small>	関谷 樹 <small>午前</small>	関谷 樹 <small>午前</small>		関谷 樹 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	藤生 徹 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>
	内田 亨	倉田 加奈子 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	藤生 徹 <small>午後</small>
	須田 峻 平 <small>午後</small>	齋藤 淑 人 <small>(神尾 綾 乃) 第2, 4週午後</small> <small>(西澤 拓 哉) 第1, 3, 5週午後</small>	佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> <small>(滝沢 琢 己) 第2, 4週午後</small> <small><乳児健診> 午前</small>	小笠原 聡	佐藤 幸 一 郎 <small>午前</small> 永井 祐 介
		(西 明・高澤慎也) <small>第2, 4週午後</small>			
小児外科					

1 外来診療 受付時間

8:30～11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない場合、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。

2 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・連携センターから地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

() の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳	小川 哲史 成瀬 瑛理子 <small>午前</small>	榎田 泰明 田中 寛	小川 哲史 平井 圭太郎	宮前 洋平 星野 万里江
栄養サポート外来				小川 哲史 <small>小川 祐介 (栄養士)</small>	
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	第1, 3, 5週午後・予約	
泌尿器科	井上 雅晴	栗原 聰太	(青木 雅典)	井上 雅晴	栗原 聰太
疼痛緩和内科	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 <small>午前</small>	鯉淵 幸生 <small>第2, 4週午前</small>	鯉淵 幸生 <small>第2, 4週午後</small>	(荻野 美里) <small>第2, 4週午後</small>	鯉淵 幸生 <small>第2, 4週午前</small>
	徳田 尚子 <small>午前</small>	高他 大輔 <small>午前</small>	高他 大輔	(中澤 祐子) <small>第1, 3, 5週午後</small>	高他 大輔 <small>第2, 4週午前</small>
心臓血管外科	<手術日>	小谷野 哲也 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野 哲也	茂原 淳
呼吸器外科	<手術日>	伊部 崇司 高坂 貴行	<手術日>	伊部 崇司 高坂 貴行	<手術日>
整形外科	新井 厚 荒 毅	大澤 敏久 齋藤 健一	荒 毅 信太 晃祐	新井 厚 角田 大介	大澤 敏久 齋藤 健一
	信太 晃祐 (古賀 康史) <small>午後</small>	角田 大介	一ノ瀬 剛	<手術日>	一ノ瀬 剛
形成外科				(牧口 貴哉) <small>第1週</small> (山津 幸恵) <small>第3週</small> (中村 英玄) <small>第2, 4, 5週</small>	(田村 健・竹内 誠也) <small>午後・交代制</small>
脳神経外科	和田 元	栗原 秀行 <small>午前</small>	<手術日>	笹口 修男	佐藤 晃之
皮膚科		(井上 千鶴) <small>紹介・予約</small>			(内山 明彦) <small>紹介・予約</small>
産婦人科	伊藤 郁朗	青木 宏	根井 ひとみ <small>午前</small>	(金井 眞理)	伊藤 郁朗 <small>第2週は紹介・予約</small>
	永井 あや 西村 俊夫	西村 俊夫 黒住 未央	(小暮 佳代子) <small>午前</small>	(森田 晶人) 交代 制 <small>午前</small>	青木 宏 永井 あや
眼科	土屋 明 <small>紹介・予約</small>	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎
耳鼻いんこう科	高橋 克昌		<手術日>	高橋 克昌	高橋 克昌
放射線治療科	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>
	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	薬師寺 孝 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	柴野 正康 <small>紹介・予約</small>	前山 恵里 <small>紹介・予約</small>	<手術日>
歯科 (歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川 元明 <small>第1, 3, 5週のみ、紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>
	木村 将典 倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	木村 将典 倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	木村 将典 倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>
		(荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2, 4週のみ、紹介・予約</small>			

(令和2年7月1日現在)

3

予約について

(医療機関からの
紹介患者事前予約)

消化器内科、産婦人科、形成外科、眼形成眼窩外科、整形外科、神経内科、放射線治療科、歯科口腔外科、歯科(歯科麻酔)、呼吸器内科、耳鼻いんこう科は紹介事前予約制となります

- 分娩希望についてはこの限りではありません。
- 精神科も完全予約制となりますが、通常の予約方法と異なります。地域医療支援・連携センターにお尋ねください。

FAXの予約対応を平日は18:30まで行っています

- FAXは24時間受け付けています。

土曜日も予約受付を行っています(8:30-17:15)

4

連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 FAX: 027-322-5925

押しつけ憲法論

院長室だより

vol.60

吉野作造（政治学者、1878-1933、宮城県出身）の考えでは、憲法は国民が時の政府に向かって発する命令です。だから憲法は時の政府に向かって発している命令の束です。法律は時の政府が国民に発する命令の束です。常に憲法は法律に優先します。

政府の作る法律が憲法に適合しているかどうかを判断することが最高裁判所です。日本の最高裁判所は戦後できて、あまり仕事をしていませんが、本当はもっと仕事をすべきです。2015年秋の「安保法制」もほとんど憲法とは適合しない法律ですが、最高裁判所は「違憲立法審査権」の発動をしませんでした。

自由民主党は憲法改正を党是としているようですが、その議論の中で、今の日本国憲法が「押しつけ」であるという論者がかなり増えてきましたが、これは全く卑怯な、しかも歴史を理解しない実情に合わない俗説です。

ポツダム宣言の中に「日本の民主主義的傾向の復活強化を推進する」とあります。つまり日本にかつてあった民主主義を復活させようとするものです。昭和初期の軍部の独走。統帥権の独立を許さず、国民がもとになって政治を行っていくというものです。

だから現在の日本国憲法は「押しつけ」というよりも大正デモクラシーの復活という意味で、国民は80%の高い率で歓迎したわけです。

日本の現政権は憲法改正の議論さえしてはいけないというのは間違っているということですが、それについては反対しません。ただ憲法のどの部分を改正しなくてはならないかを表現しないかぎり、意味を成しません。

特に現政権は解釈改憲を繰り返し、もうさすがにこれ以上は無理だと思っているのでしょう。

私自身は憲法を改正するよりも、改正しない方がいいと思っています。少なくとも憲法のおかげで戦後75年間日本は戦争をしていません。今後も日本国憲法の精神を土台に、私達の「憲法」を守って行こうと考えています。



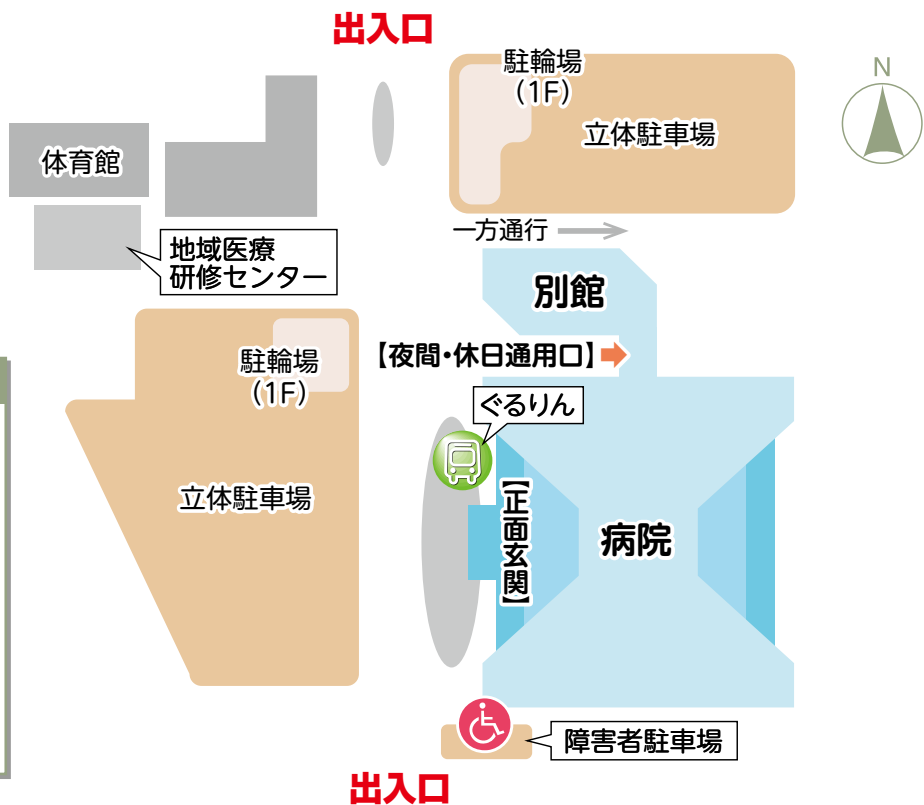
病院長 石原 弘

高崎総合医療センター案内図

出入りについて

平日7時30分～17時15分は
正面玄関をご利用ください。

平日17時15分～翌朝7時30分、
土日祝日は
夜間・休日通用口をご利用ください。



編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。
電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター